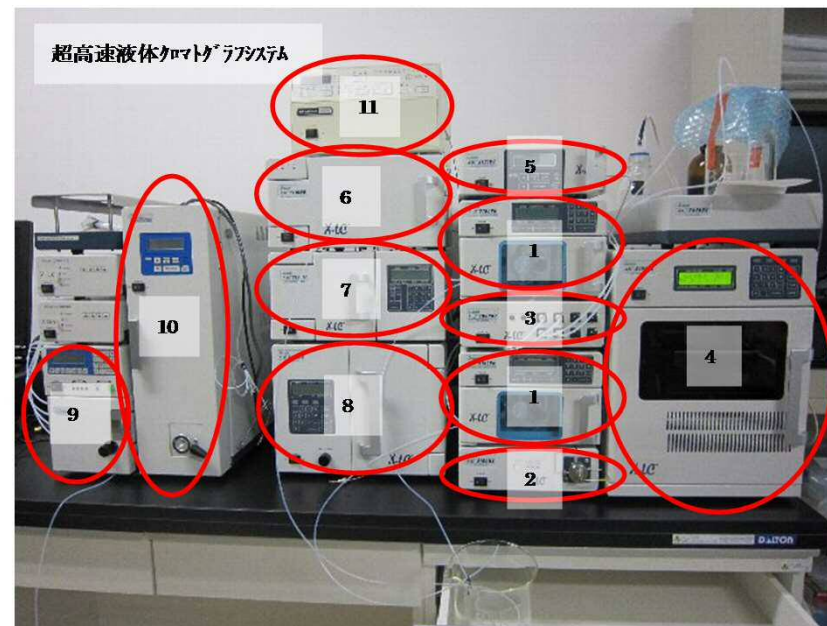


<設備名称> 超高速液体クロマトグラフシステム

<管理担当者> 秋田大学 医学部系研究科
医学専攻 助教 小泉幸央

<設備構成>

名称	型番
1. 超高压送液ポンプ	X-LC3185PU
2. ミキサ	X-LC3180MX
3. デガッサ	X-LC3080DG
4. オートサンプラー(温調付) 温度コントロールユニット	X-LC3159AS X-LC3159TC
5. コンパクトカラムオープン	X-LC3161CO
6. PDA検出器 コンベンションフローセル	X-LC3110MD
7. 蛍光検出器	X-LC3120FP
8. 円二色性検出器	X-LC3195CD
9. 4溶媒低圧グラジエンドポンプ	PU-2089
10. カラムオープン(冷却付)	CO2060
11. 電気伝導度検出器	CD-5
12. データ処理装置 HPLC用ソフトウェア GPC計算プログラム	PC-LC03VISTA ChromaNAV-02 ChromaNVA-GPC
13. 超高速液体クロマトグラフ用カラム	Xpresspak



<測定原理・その他の詳細>

本システムは従来のHPLCと比較して約10分の1という超高速分析が可能. 試料高速注入に対応したオートサンプラーによりハイスループット測定が可能. 検出器はPDA, 蛍光, 円二色性, 電気伝導度が使用可能. 設置カラムは2 μ mの超微粒子ODSカラム.

<使用料(税抜)> 640円/時

<設置場所>

秋田大学
ベンチャーインキュベーションセンター 201研究室

<使用例>

試料含有中の有用成分分析や機能性の評価. 秋田の地域農業・天然資源(キノコ類, シソ科植物等)を活用した高付加価値の機能性食品の開発や生理活性物質の探索に使用.